

『沖縄三線秘境の旅』6月23日発売

厄介で愛しい、沖縄の三線アーティストたちとの
ディープな交流を描いたノンフィクション旅行記！



沖縄とアジアを愛した写真家「日比野宏」による渾身の遺作。アジア 16 カ国を旅した男が最後にはまったのは、沖縄だった。

朝日ジャーナルノンフィクション大賞受賞『アジア亜細亜〜無限回廊』の著者による、沖縄の人と、音楽と、土地と、酒への愛情が詰まったノンフィクション。あなたの知らないディープな沖縄がここにある。

「これだけ沖縄を旅しているのに三線が弾けないなんて情けない……」

音楽の素養がまったくない中高年のカメラマンが、沖縄のソウル楽器「三線」と出会い、修行の日々が始まる。東京と沖縄を行き来し、沖縄民謡界の大御所や地元の芸人、愛すべき酔っ払いたちとの交流を通して三線奏者として悪戦苦闘、ステージで演奏するまでに成長する。

【目次】

●第一章 唄三線の幕開け

(ゲート通りの夜はふけて／民謡酒場の唄者たち／若き天才アーティスト ほか)

●第二章 三線片手に島めぐり

(コザの民謡酒場で三線デビュー／オトオりの国へ／武の島宮古 ほか)

●第三章 琉球の歌姫

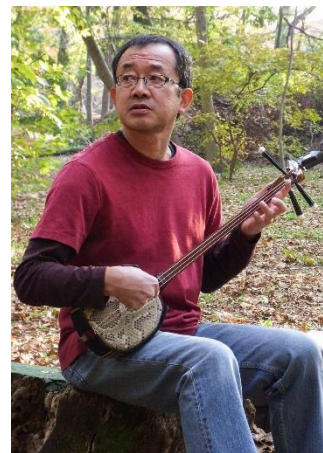
(余命宣告された男の詩／初リサイタル本番／沖縄のスーパー芸人たち ほか)

●第四章 銀天街音の町、酒の町

(出禁の男たち／民謡酒場演奏修行／酒の罪／厄介な人間たち ほか)

【著者】日比野 宏(ひびの・ひろし)

1955年、東京生まれ。フリーカメラマンとしてポートレート、ファッション撮影を中心に活躍の後、87年11月より1年3カ月にわたりアジア16カ国を歴訪する旅に出る。帰国後その旅物語を「朝日ジャーナル」「ホットドッグプレス」に連載。以降も写真家・ジャーナリストとしてたびたび海外取材を敢行。著書に『アジア ASIA 亜細亜 無限回廊』『うん、またあした』『アジア・ハーツ』などがある。2016年11月、急逝。本書は十数年ぶりの著作となる。



沖縄三線秘境の旅

定価：1,500円(本体価格)＋税

仕様：四六判縦/280ページ

発売日：2017年6月23日発売

ISBN：978-4-636-94531-7

商品コード：GTB01094531

<http://www.ymm.co.jp/p/detail.php?code=GTB01094531>

お求めは、全国ヤマハ特約楽器店・書店または弊社オンラインショップ<<http://www.ymm.co.jp>>まで。

【本商品に関するお問い合わせ】

(株)ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス 出版部

TEL：03-6894-0250 <http://www.ymm.co.jp/>